

令和元年度事業報告

I はじめに

我が国は、平成の時代が終わり今年の5月1日「人々が美しく心寄せ合う中で文化は花咲く」という思いが込められた新元号「令和」の時代が始まりました。

経済面では、10月にすべての世代を対象とする社会保障のために消費税率が8%から10%に増税されました。

当センターも消費税率の増税に伴い、配分金基準単価の全面的値上げと健全なる事業運営を維持するため、事務費率の3%増を実施しました。このことから、ご利用負担の増える発注者の皆様に引き続きご利用いただけますよう、水戸市シルバー人材センターとしてより質の高いサービスの提供を心掛けてまいりました。

事業実績の面では、まず会員数は、平成26年から5年連続で減少していましたが、茨城県シルバー人材センター連合会の協力を受け、会員拡大に向けた取組みとしてラッピングバスの運行及び新規会員セミナーの開催を実施したことによる効果もあり、前年より48名の増となりました。

契約金額は、請負・委任で371,491千円(前年度比3.1%増)、派遣事業で47,583千円(同48.3%増)となり、併せて419,074千円(同6.8%増)となりました。増加の主な要因としては、配分金基準単価の値上げと事務費率の3%増がありますが、派遣事業においては、受注件数、就業延人員とも30%以上の増となっており、着実に実績を伸ばすことができました。

また、安全・適正就業については、会員一人一人が安全の意識を持って就業に臨んだことにより、事故発生状況は9件と前年度より16件減となりました。特に傷害事故は今年の10件から2件に減少しました。

以下、令和元年度の事業状況について報告いたします。

II シルバー人材センター事業

1 事業目標と実績

令和元年度の事業目標は、会員数1,140名、契約金額514,221千円、就業延人員92,700人日、就業率82.0%、事故件数0件と設定いたしました。実績といたしましては、会員数は前年度よりは48名増の968名となりましたが、契約金額458,509千円、就業延人員72,885人日、就業率72.4%といずれも目標値を下回り、事故件数は、傷害、賠償事故合わせて昨年より16件減少し9件となりました。

2 具体的事業

(1) 就業開拓・提供事業

- ① 水戸市主催のボランティア活動に参加し、地域への貢献とセンター事業のPRを行いました。
- ② センターのホームページの充実を図り、センター紹介、会員の入会案内、利用方法等について、市民や利用者に分りやすく最新の情報が提供できるよう努めました。

- ③ 一般労働者派遣事業（茨城県シルバー人材センター連合会からの委託事務として実施）に取り組み、適正就業等の推進を図るとともに、幅広い就業の開拓と就業提供に努めました。
- ④ 就業機会を会員に広く提供するため、就業情報を掲載した「かわら版」を毎月発行しました。
- ⑤ 就業期限の設定に関する基準によるワークシェアリングを実施し、公平な就業機会の提供に努めました。
- ⑥ 福祉・家事援助、訪問介護サービスでは、会員の長年培った経験知識等の長所を生かした、高齢者ならではの細やかなサービス提供をPRして受注の拡大を図り、女性会員の就業確保に努めました。
- ⑦ 水戸市大町、本町子育て支援・多世代交流センターの運営においては、これまでの実績に奢ることなくシルバー人材センターの特色を生かし、利用者に喜んでもらえる更なる企画の充実を図るとともに運営経費の節約等にも努めました。また、会員への就業機会の確保に努めました。
- ⑧ 高齢者世帯生活サポート事業、地域ニーズに対応する事業として始まった「おたすけ隊」及び「くらし応援隊」は、ボランティア意識の高い会員の協力により自主事業として継続しました。

一般労働者派遣事業

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
60件	118人	8,757人日	47,582,892円
(対前年度比) 130.4%	135.6%	132.6%	148.3%

水戸市大町、本町子育て支援・多世代交流センター業務

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
19件	36人	1,964人日	8,380,414円
(前年度対比) 90.5%	92.3%	95.8%	107.9%

高齢者世帯生活サポート事業「おたすけ隊」

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
15件	11人	422人日	54,244円
(対前年度比) 55.6%	50.0%	54.6%	52.3%

地域ニーズ対応事業「くらし応援隊」

契約件数	就業実人員	就業延人員	契約金額
11件	10人	41人日	107,072円
(対前年度比) 25.6%	41.7%	33.6%	31.8%

(2) 調査事業

- ① 毎月の就業実績を理事会等に報告し、事業運営の資料としました。
- ② 適正就業の実施により長期間就業者の状況を把握し、全会員への情報提供を行いました。

(3) 相談事業

- ① 高齢者の就業等に関する相談を事務局窓口で随時行いました。
- ② 入会を希望する市民に対して、センターの説明会を毎月第2金曜日に開催し事業概要等を説明した後、即日の入会希望者には登録手続きと理事面接を行いました。
加入会員の承認については、面接記録を添付して理事会に提案しました。
- ③ 継続的業務の施設の管理や清掃、新規の受注業務については、かわら版を通じて、公平な就業情報の提供に努めました。また、応募者多数の場合は、安全・就業適正委員会により選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。
- ④ 茨城県シルバー人材センター連合会と共催した新規会員セミナーの開催時に入会相談・登録コーナーを設け、参加者にセンター事業の説明を行いました。

入会説明会、入会手続き及び概説講習・理事面談

入会説明会		入会の手続き及び理事面談	
参加人数	276 (69) 人	参加人数	143 (20) 人

※ () 内の数字は新規会員セミナー参加者

(4) 研修・講習事業

- ① 高齢者活躍人材確保育成事業
茨城県シルバー人材センター連合会との共催で、登録を希望している方を対象に人手不足分野や現役世代を支える分野での就業に必要な能力を身に付ける講習を実施しました。
- ② 会員研修
就業に必要な知識や技能の向上を図るための高齢者活躍人材確保育成事業で行う講習会の参加を案内しました。また、就業時における接遇(マナー)の大切さについて意識の高揚を図りました。
- ③ 訪問介護員定例会・訪問介護員講習会
介護保険事業に従事している会員には隔月で定例会を開催し、倫理と法令遵守の徹底を図るとともに、各種講義、事例検討会を行い技能・知識の向上に努めました。
- ④ 地区懇談会
地区役員が中心となり地区ごとに懇談会を開催し、情報の共有と会員同士の親睦を図る機会としました。

高齢者活躍人材確保育成事業

講習名	講習期間	日数	受講者数	会場
施設管理スタッフ	元. 7. 30～8. 1	3	9	県総合福祉会館
介護補助スタッフ	元. 8. 27～8. 29	3	9	県職業人材育成センター
刈払機取扱者	元. 9. 11～9. 12	2	11	市内原市民センター

福祉有償運送	2. 1. 22～1. 23	2	9	県職業人材育成センター
--------	----------------	---	---	-------------

会員研修

講習名	講習期間	日数	参加人数	会 場
福祉家事・育児概説	元. 5. 27、8. 29、12. 16	3	22	会議室D
調 理	元. 7. 26	1	26	市男女平等参画センター
ドライバーセミナー	元. 9. 24	1	36	県自動車学校
接 遇	2. 2. 5、2. 25	2	37	会議室D

訪問介護員定例会

開催日	内 容	開催場所	参加人数	講 師 等
元. 5. 16・17	倫理規定と法令遵守について	会議室D	24 人	県介護福祉会・理事
元. 7. 22・23	感染症の基礎と予防方法について	会議室D	23 人	県立中央病院・感染管理認定看護師長
元. 9. 11・12	訪問介護におけるヒヤリハットについて	会議室D	21 人	県介護支援専門員協会・理事
元. 11. 12・13	ニセ電話詐欺等被害防止策について	会議室D	24 人	県警本部 捜査第二課
2. 1. 23・24	伝わるコミュニケーション ～接遇のちからを高めよう!!～	会議室D	27 人	社会福祉法人 清香会あゆみ園

(5) 普及啓発事業

- ① 毎年10月の普及啓発促進月間スタートにあたり、全拠点一斉活動日として設定された10月1日に役職員が水戸駅南口・北口にてセンターPR用パンフレット等を配布しました。
- ② 茨城県シルバー人材センター連合会の協力を得て、茨城交通の水戸市内2営業所管内に色鮮やかなラッピングバスを運行し会員募集に努めました。
- ③ センターPRチラシを元. 10. 1号の水戸市報と併せて全戸配布し、就業の開拓と会員の拡大を図りました。
- ④ 地元開催のふれあいまつりに、互助会のサークルが自主的に参加し、手作り手芸品の展示販売を行い、明るく活力あるセンターとしての活動をPRしました。
- ⑤ ボランティア活動としては、例年の水戸市主催の桜川水系クリーン作戦、黄門まつり、梅まつり前の中心市街地クリーン作戦に会員及び役職員が参加し清掃活動を行いました。
- ⑥ センターのホームページにおいては、大町、本町子育て支援・多世代交流センター及びファミリーサポート事業とリンクを張り、利用者や市民に対して最新の必要な情報が効果的に提供・発信ができるよう努めました。

ボランティア活動

開催日	主催者	会議、研修会等名	内 容	開催場所	参加数
元. 7. 20	水戸女性 フォーラム	中心市街地クリーン作戦	黄門まつり前の清掃活動	水戸市	20 名
元. 11. 9	水戸市	桜川水系クリーン作戦	桜川・逆川の清掃活動	水戸市	18 名
2. 2. 8	水戸女性 フォーラム	中心市街地クリーン作戦	梅まつり前の清掃活動	水戸市	23 名

(6) 安全・適正就業推進事業

① 会員の就業にあたっては安全就業を優先し、各種啓発活動を通して事故件数 0 件を目指しましたが、傷害事故 2 件、賠償事故 9 件が発生しました。

会員の就業時や就業現場途上時における万一の事故に備え、引き続き傷害・賠償責任事故を補償するシルバー人材センター団体傷害・総合賠償責任保険に加入しました。

② 茨城県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業推進大会に役職員が参加し、他市センターで実施している安全対策等における取組みについて研修しました。

③ 植木剪定、刈払い、除草作業の繁忙期には、委員会による安全パトロールで就業現場を巡回し、安全を優先させた就業を呼び掛けるとともに、安全保護具（ヘルメット、安全帯等）の着用を徹底する指導も行いました。

④ 発注者の要望、苦情には迅速・適正に対応し発注者の信頼確保に努めました。

⑤ 安全・就業適正委員会により毎月選考面接会を開くなど、適正にワークシェアリングを実施しました。また、就業期限の設定に関する基準の内容について検討しました。

安全・適正就業委員会

会議名	開催日	内 容
第 1 回安全・適正 就業委員会	元. 5. 21	1) 平成 30 年度事故発生状況について 2) 令和元年度事業計画について 3) 安全パトロール実施報告について 4) その他
第 2 回安全・適正 就業委員会	元. 11. 19	1) 新規事業について 2) 今後の委員会活動について 3) その他
安全パトロール	元. 11. 21	1) 安全パトロールの実施 2) その他
第 3 回安全・適正 就業委員会	元. 11. 29	1) 令和元年度事故発生報告について 2) 安全パトロールの実施結果報告について 3) 高齢者活躍人材確保育成事業のアンケートについて 4) 就業期限の設定に関する基準の改正について 5) その他
第 3 回安全・適正 就業委員会	2. 2. 26	1) 令和元年度事故発生報告について 2) 安全スローガンの選出について 3) 公的施設管理業務の年齢制限等について

		4) 令和2年度の目標について 5) その他
--	--	---------------------------

安全・適正就業講習会（他機関主催）

会議名	開催日・会場	内 容
(県シ連主催) 安全・適正就業 推進大会	元. 7. 5 茨城県総合 福祉会館	1) 事例発表—安全就業の取組みについて (公社)阿見市SC、(公社)かすみがうら市SC 2) 講演—シニア世代の安全就業について ～いきいきシルバー就業は安全から～ 講師 茨城県生涯学習・社会教育研究会 講演—高齢者の交通事故防止対策について 講師 茨城県警察本部交通総務課
(県シ連主催) 安全就業対策 講習会	元. 9. 13 グリーン パレス石岡	1) 屋外作業中の事故発生状況について 2) 講演—蜂刺され予防対策と緊急時における対処法について 講師 (一社)茨城県ペストコントロール協会

III 法人管理事業

1 総会、理事会の開催

令和元年度の総会、理事会を次のとおり開催しました。

(1) 総会の開催

会議名	開催日・会場	内 容
令和元年度 定時総会	元. 6. 20 茨城県総合 福祉会館 コミュニティ ホール	報告第1号 平成31年度事業計画について 報告第2号 平成31年度収支予算について 報告第3号 平成30年度事業報告について 議案第1号 平成30年度決算報告の承認について 監査報告 議案第2号 公益社団法人水戸市シルバー人材センター定款の一部 変更について 議案第3号 公益社団法人水戸市シルバー人材センター役員の選任 について

(2) 理事会の開催

会議名	開催日	内 容
第1回定時 理事会	元. 5. 29	議案第1号 介護保険事業指定訪問介護・第1号訪問介護事業 運営規程の一部改正について 議案第2号 職員給与規程の一部改正について 議案第3号 令和元年度定時総会開催案について 議案第4号 平成30年度事業報告について 議案第5号 平成30年度決算報告について 議案第6号 役員（理事）の選任について 議案第7号 会員の表彰について

		報告第1号 平成30年度会計監査の実施について 報告第2号 各委員会の会議報告について その他(1) 役員賠償保険について その他(1) 令和元年度定時総会の役割分担について その他(2) 令和元年度面接担当理事予定表について
第1回臨時 理事会	元. 6. 20	議案第8号 常務理事の選定について
第2回定例 理事会	元. 9. 27	議案第9号 専門委員会要綱の一部改正について 報告第3号 高齢者活躍人材確保事業に係る 「会員拡大モデルセンター」の事業について 報告第4号 各委員会等の会議報告について その他(1) 普及啓発月間における全拠点一斉活動について その他(2) 桜川水系クリーン作戦について
第3回定例 理事会	元. 12. 23	議案第10号 職員給与規程の一部改正について 議案第11号 職員給与規程(退職手当)の一部改正について 議案第12号 介護保険事業所(指定居宅支援)運営規程の廃止に ついて 議案第13号 介護保険事業指定訪問介護運営規程の一部改正に ついて 報告第5号 中間監査報告について 報告第6号 業務報告について 報告第7号 各委員会等の会議報告について その他
第4回定例 理事会 (書面決議)	決議があったと みなされる日 2. 3. 27	議案第14号 職員就業規則の一部改正について 議案第15号 職員給与規程の一部改正について 議案第16号 就業期限の設定に関する基準の一部改正について 議案第17号 特別任用職員の採用及び給与に関する規程の一部 改正について 議案第18号 令和2年度事業計画(案)について 議案第19号 令和2年度収支予算(案)について 議案第20号 理事及び監事候補者選考委員会の設置について 報告第8号 各委員会等の会議報告について その他(1) 令和元年度債権回収不能理由について

2 経営会議、専門委員会の開催

(1) 経営会議

センターの事業計画及び推進、経営の基本方針等について審議しました。

会議名	開催日	内 容
第1回会議	元. 5. 24	1) 第1回定例理事会提出案件について 2) その他

第2回会議	2.3.17	1) 第4回定例理事会提出案件について 2) その他
-------	--------	-------------------------------

(2) 専門委員会

債権管理回収委員会

積極的に未収金の回収を実施し、また未収金の未然防止に努めたことにより、一定の成果を得ることができました。

広報委員会

センターPRチラシを作成し、元.10.1号の水戸市報に合わせて市内全戸に配布して就業の開拓と会員の拡大に努めました。

「梅林70号」(元.10.1発行)は、会員向け情報中心の紙面構成とし会員へ配布しました。また、「梅林71号」は市内全戸配布の予定で発行の準備にあたりました。

地域活動委員会

地域に貢献する活動の一環として実施している、桜川水系及び祭り前(黄門まつり、梅まつり)の清掃活動に多くの会員と参加し環境美化に努めました。

会員拡大委員会

毎月第2金曜日に実施する入会説明会及び登録手続き会を簡略化してスムーズに実施できるよう検討しました。

新規会員セミナー参加者に対しての入会促進に努めました。

就業開拓・創出委員会

水戸市が行う空き家等対策について、就業開拓と会員育成が可能か検討しました。また、未就業会員への就業機会の提供及び就業意欲等の調査について検討しました。

労働衛生委員会

月1回開催し、派遣会員の就業報告書から就業実態の問題点、並びに衛生管理者が派遣先を巡回し、派遣会員から聞き取った内容の報告を行い、就業中の安全及び健康について検討しました。

(3) 地区・地域班会議

地区ごとに理事・班長会議や地区懇談会を開催し、会員からの情報収集と会員間の交流を図ると共に、「みんなのあんしん介護保険」について水戸市職員が講話を行いました。

地区担当理事、班長会議

地区	開催日	内 容
西部・北部	2.1.17	地区会員懇談会の開催について
東部・南部	2.1.24	〃

会員懇談会

地 区	開催日	参加人数	参加率	会 場
西部・北部	2.2.21	66 (469)	14.1%	内原市民センター
東部・南部	2.2.28	新型コロナウイルス感染症防止対策により中止		
計				※ () 内会員数は1月末現在

※東部（10 市民センター）竹隈、城東、上大野、吉田、酒門、吉沢、下大野、稲荷第一、稲荷第二、大場
 南部（6 市民センター） 緑岡、寿、千波、笠原、見和、見川
 西部（5 市民センター、1 公民館） 上中妻、桜川、双葉台、石川、赤塚、内原
 北部（9 市民センター）三の丸、五軒、新荘、常磐、堀原、渡里、飯富、柳河、国田

3 諸会議、研修会等への参加

意識の向上と日常業務の円滑な遂行のため、役員及び職員が全国シルバー人材センター協会を始めとする各団体が開催する諸会議、研修会等に参加しました。

開催日	主催者	会議、研修会等名	内 容	開催場所	参加数
31. 4. 25	県北 ブロック	県北ブロック役員会	事業報告、収支決算報告、 事業計画案、収支予算案 他	笠間市	1 名
元. 7. 23～ 24	県シ連	新任事務局長研修及び 事務局長会議	シルバー事業の概要について インボイス制度について 公益社団法人の組織運営について他	銚田市	1 名
元. 7. 31	県シ連	派遣担当実務者研修	雇用保険の申請手続き等について システムの改善依頼事項について 労災事故対応への留意点について他	水戸市	1 名
元. 8. 2	県北 ブロック	県北ブロック役員会	会員確保の状況について 消費税の対応について 最低賃金改定への対応について他	笠間市	1 名
元. 8. 29～ 30	全シ連	新任事務局長研修	令和時代のシルバーセンター事業について シルバーセンター事業の現状と課題につい て他	東京都	1 名
元. 9. 10	県シ連	役職員研修会	80 歳になっても元気で働けるシルバ ーセンター会員の増強策について	小美玉市	6 名
元. 9. 20	県シ連	消費税改正対応研修	適正な消費税の転嫁と会員への周知 軽減税率制度へ対応	水戸市	2 名
元. 10. 25	県シ連	派遣システム変更 説明会	派遣システム変更について 新システム概要について 業務拡大指定第 2 次要望について	水戸市	2 名
元. 11. 11	県シ連	請負実務者研修会	公益法人財務 3 基準の構造と意味 公益法人インフォメーション事業報告等に係 る提出書類について他	水戸市	2 名
元. 11. 26～ 27	県シ連	中堅職員研修会	会員増強策について 連合会への要望事項について	日立市	1 名
元. 12. 19	県北 ブロック	県北ブロック役員会	役職員研修会の内容について 会員の確保について	笠間市	1 名
元. 12. 20	全シ協	会計経理実務担当者 会議	補助金の適正管理、インボイス制度、 軽減税率導入後の対応等について	東京都	1 名
2. 2. 12～13	県北 ブロック	県北ブロック協議会 研修会	会員拡大について 安全就業について	大洗町	1 名

2.1.20	県シ連	事務局長会議	同一労働同一賃金について 高年齢者向け雇用促進助成金制度 その他	水戸市	1名
2.1.27	県シ連	派遣システム研修	新派遣システムへの移行研修 その他	水戸市	2名
2.2.7	県シ連	派遣元責任者会議	派遣先均等・均衡方式の内容と方式 の趣旨 派遣先を訪問しての情報収集方法 その他	水戸市	2名
2.2.25	県シ連	補助金実務担当者会議	補助金の適正な執行管理に関する留意点 新連合システムの紹介 新連合システム～補助金・県内イントラの活用	水戸市	1名
2.3.4	県シ連	事務局長会議	派遣事業における同一労働同一賃金 への対応 収支相償について その他	水戸市	1名

4 センター運営の効率化

(1) 財源の確保

国に国庫補助金の維持・拡充を要請するとともに、水戸市に対し、引き続き積極的な支援を要請しました。

事務費率及び配分金基準単価の改定を実施しました。

(2) 事務局の効率的運営

事務系会員の有効活用及び適正な配置により事務局運営の効率化を図りました。